

## NEWS RELEASE

報道関係各位

2016年4月27日

株式会社システムインテグレータ

圧倒的低価格・高性能なデータクレンジング・名寄せを実現！  
大幅に機能強化し全画面を一新「SI Omni Channel Services(SOCS)」Ver.2.0 をリリース  
～オムニチャネル時代の EC・店舗統合管理分析クラウドサービス～

株式会社システムインテグレータ（本社：さいたま市中央区 代表取締役社長：梅田弘之 東証一部：証券コード3826 以下「当社」）は、圧倒的に低価格かつ高性能なデータクレンジング・名寄せ機能など大幅な機能強化とともにユーザーインターフェースを全面改良し、全画面を完全にリニューアルした「SI Omni Channel Services (SOCS:ソックス)」(以下「SOCS」)の最新版Ver.2.0を本日リリースいたしました。

### ■ 「SOCS」とは

「SOCS」は、「ECサイト」と「店舗」を統合したオムニチャネルを実現するためのクラウドサービスです。ECサイト、店舗それぞれと連携して、「商品」「在庫」「顧客」「ショップ」「ログ」「受注/売上」などのデータを一元管理する仕組みを持っており、小売業におけるECと店舗のデータ統合をクラウドサービスとして高機能かつ低価格で支援します。

また「SOCS」では、ECサイトと店舗、双方の売上UPのためのデータ分析からアクションに繋げるマーケティング、ECサイトと店舗の顧客を統合したCRM（Customer Relationship Management：顧客関係管理）、商品や在庫の一元管理などの各種オムニチャネルサービスをクラウドで提供しており、「SOCS」に既存システムのデータをつなぐだけでさまざまなオムニチャネルサービスが簡単・便利に実現できるようになります。

### ■ 最新バージョンVer.2.0概要

「SOCS Ver.2.0」では、「名寄せによる顧客データの一元化」機能を用意するとともに「ユーザーインターフェースの全面改良」を行い、より多くのお客様が使いやすいサービスに一新しました。

#### 1. データクレンジング・名寄せ機能

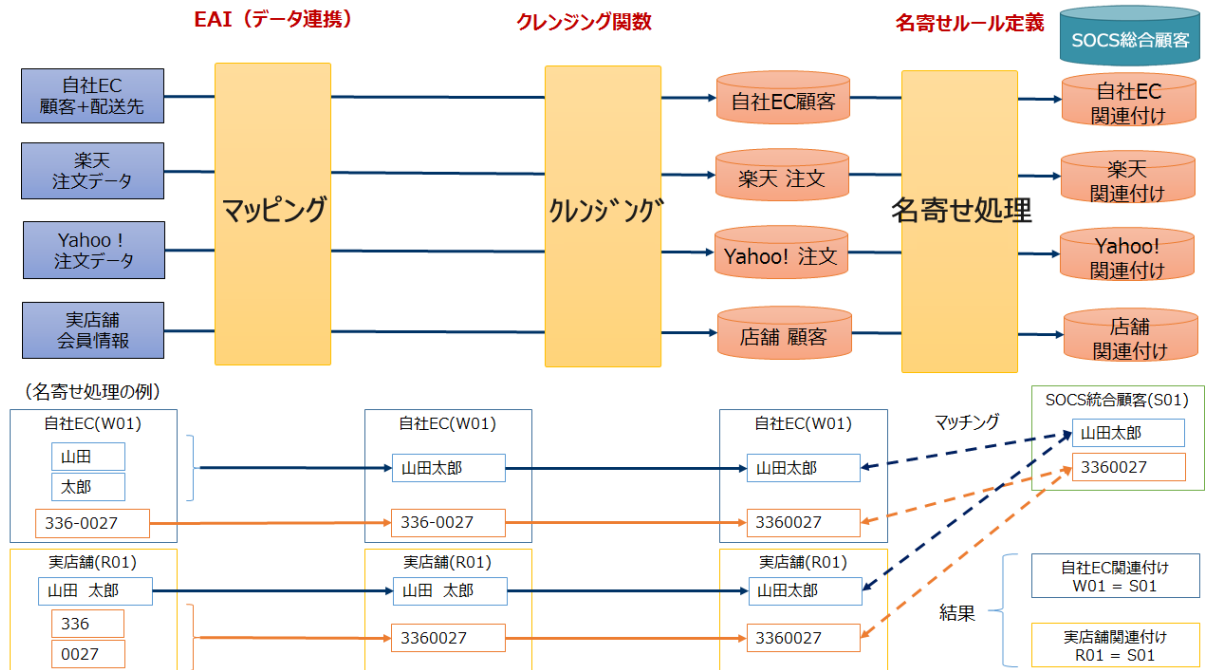
CRMを実現するためには、まずはチャンネルごとにバラバラな顧客を統一する必要があります。

「SOCS」はEAI（Enterprise Application Integration：データ連携）を標準装備しており、様々なデータソースと簡単に接続できます。複数のECサイト、店舗、問い合わせ履歴、など散在している

顧客データと連携して「名寄せ機能」により紐づけて一元化することにより、顧客と1対1のCRMを展開することができます。

### 【名寄せ処理】

複数の顧客情報を、同一顧客として紐付けする“名寄せ処理”は、(1) データマッピング、(2) データクレンジング、(3) 名寄せ処理、という3つのステップで行われます。



#### (1) データマッピング

「SOCS」標準のEAIツールにより、柔軟に項目を取得します。取得時は複数の列を結合するなどの処理も行います。上記の例では、姓名の「山田」と「太郎」を結合して「山田太郎」、郵便番号の「336」と「0027」を結合して「3360027」というデータで取り込んでいます。

#### (2) データクレンジング

取り込んだ情報を紐付けるため、データクレンジング（記述の揺れなどをなくして一致判定しやすくする処理）を行います。「SOCS」では、顧客情報のマッチングのために必要なデータクレンジング関数を多種用意しており、これらの関数を組み合わせてデータの表記スタイルを統一します。

関数の例	処理例
数字・アルファベットを半角小文字に、かな・カナを全角カナに統一する	sc_conv("さいたま市L Aｸｰ-3 2階プラザ①Ⅱ三") = "さいたま市1aタワー32階プラザ123"
文字列を置換する	sc_substi("090-1111-2222", "-", "") = "09011112222"
文字の揺らぎを任意の文字に統一する	sc_ident("斎藤太郎", ["斎藤", "齋藤"], "斉藤") = "斉藤太郎"

#### (3) 名寄せ処理

クレンジング後のデータに対して、名寄せルールを自由に設定できます。例えば、画面1では、姓名が

一緒に、かつ電話番号のどれかが一致していたら確度A（自動紐付け）、姓名と一緒に、郵便番号が一致していたら確度B（人が確認してから紐付け）と定義しています。



適用順	信頼度	ID	ルール名称	ルール概要	適用	ルール内容
1	A	1	姓名&メールアドレス	メールアドレスのどれかが同じ場合、姓名が一致したら確定	ON	SC統合顧客 CL氏名予備1 = CL自社EC顧客 CL氏名予備1 SC統合顧客 CLメールアドレス [m:n] CL自社EC顧客 CLメールアドレス
2	A	2	姓名&電話番号	電話番号のどれかが同じ場合、姓名が一致したら確定	ON	SC統合顧客 CL氏名予備1 = CL自社EC顧客 CL氏名予備1 SC統合顧客 CL電話番号 [m:n] CL自社EC顧客 CL電話番号

画面 1 : 「名寄せ」の定義画面

名寄せ結果は、「SOCS」の関連付けテーブルに格納されます。商用ECモールでは、テナントに顧客情報を提供してくれないため、注文情報に含まれる名前や住所、電話番号、メールアドレスなどを元に名寄せすることができます。

オムニチャネルの第一歩は“顧客情報の統合”です。名寄せ処理により顧客を一元化して、初めてチャネルを統合した効果的なプロモーションが可能になります。また、顧客にとっても、情報が統合されたことにより1対1の関係性でより嗜好に合うプロモーションを受けることが可能になることによって、お互いの関わり合いも深まり顧客満足度が向上し、自社へのロイヤリティが高まります。

## 2. UI（ユーザーインターフェース：ソフトウェアの操作画面）を一新し、全画面にレスポンシブデザインを導入

オムニチャネルサービスの利用者は、本社システム担当だけではなく、店舗店員や営業担当者、場合によってはお客様自身のスマホなど、さまざまな端末、シーンで利用できてこそ付加価値が高まります。

そこで、「SOCS」はBootstrap（デザインテンプレートの一つ）を採用して全画面リニューアルを実施し、「レスポンシブデザイン」を実現しました。誰でも簡単に利用できるUIを備え、PCのみならずタブレットやスマホの画面に合わせたサイズで表示します。

### 【ユーザビリティの指針】

常に利用ユーザー視点で考え、画面の部品一つ一つのすべてにこだわりを持ち、直感的、ストレスを感じないユーザビリティを目指しています。操作性、安全性を損なわず一定時間で多くの業務を処理できるスループットを優先し、下記項目を重視しています。

#### 1. 業務効率（機能美）

業務処理が効率良く行えるUIは見た目も操作感も良い。

#### 2. 操作の理解の容易さ（学習性）

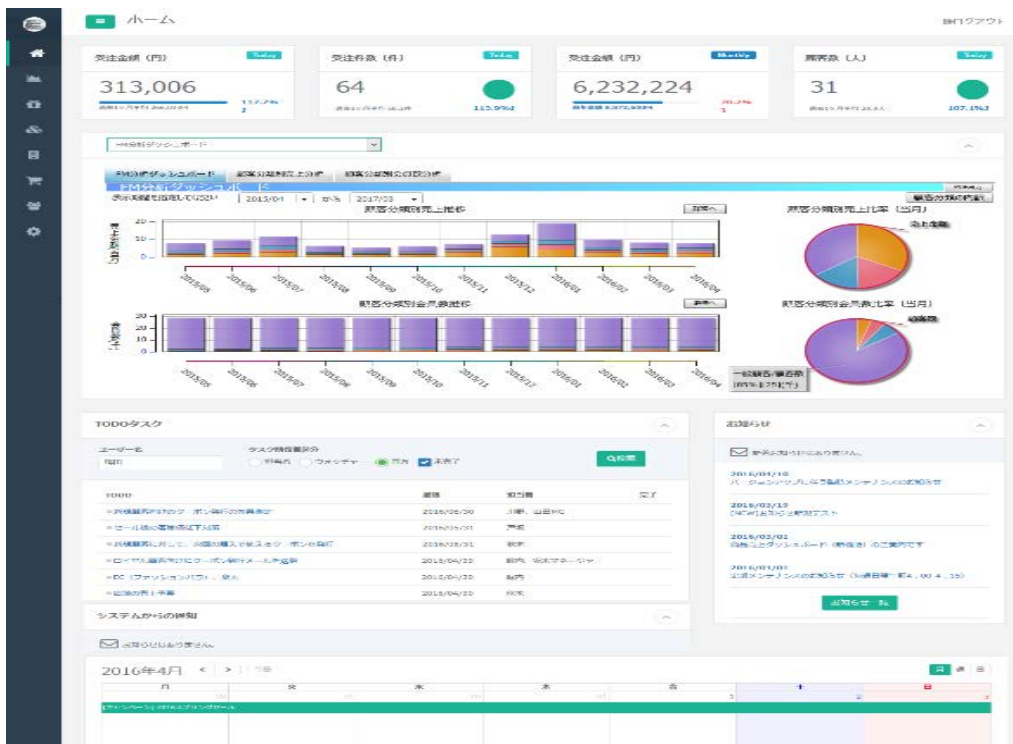
マニュアルを熟読しなくても、見ただ目で直観的に使い方がわかる。

#### 3. 誤操作を防止（安全性）

間違いにくいデザインであり、間違ってももとに戻せる。また、誤操作した場合に大きな影響を引き起こす場合は、誤操作防止処置を講じる。

#### 4. ストレスや労力を感じない（満足感）

ユーザーが毎日使ってストレスや労力を感じないことを心がける。



画面2：Bootstrapを使ったレスポンシブルデザイン画面（分析ダッシュボード）

### ■価格

「SOCS」のサービス価格は月額2万からの低コストで、手間なくスピーディにご利用いただけます。「分析」、「商品・在庫」、「受注・出荷」、「顧客管理（名寄せ）」など利用するサービス単位で、ECサイト数や店舗数に応じた料金体系となっています。名寄せ機能はデータ件数や処理に制限はなく料金を気にせずご利用頂けます。詳細はお問い合わせください。

## ■販売計画

初年度4千万円、3年間で5億円を計画しています。

### 【システムインテグレータについて】

会社名	株式会社システムインテグレータ
証券コード	3826（東証第一部）
所在地	埼玉県さいたま市中央区新都心11-2 ランドアクシスタワー32階
設立	1995年3月
代表者	代表取締役社長 梅田 弘之
資本金	3億6,771万円
URL	<a href="http://www.sint.co.jp/">http://www.sint.co.jp/</a>
事業内容	パッケージソフトウェアの開発・販売、コンサルティング (EC、ERP、プロジェクト管理、データベース開発支援ツール、 e-learning、O2Oマーケティング等)

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社システムインテグレータ

EC オムニチャネル事業部 営業部：尾崎、羽田（はた）、佐藤

TEL：03-5768-7695

E-mail：[socs\\_req@sint.co.jp](mailto:socs_req@sint.co.jp)

※本広報資料の転送／引用は、ご自由にご利用下さい。

※記載されている商品名は、各社の商標または登録商標です。